

中野長者伝説



鈴木九郎長者墓
(成願寺提供、東京都指定旧跡)



神田川に架かる長者橋
(本町二丁目、弥生町一丁目)

中野長者といわれるほどのお金持ちになった鈴木九郎でしたが思わぬ不幸がやってきます。大切に育てていた一人娘の小笹が病気で亡くなってしまったのです。

九郎は深く悲しみ、小田原大雄山最乗寺五世春屋宗能しゅうおくのり禅師の教えのもとに出家して、家もお寺につくりかえました。それが成願寺じょうがんじのはじまりです。